

平成4年度広島大学外国人留学生を援助する会収支決算報告
(平成5年3月31日現在)

外国人留学生を援助する会
決算報告について
 広島大学
 学生部
 留学生主幹

(1) 収入の部

区 分	金 額	備 考
前年度より繰越	19,255,394 ^円	
会費(学外者)	803,000	
会費(学内者)	4,776,500	
寄附(学外者)	24,000	24件
寄附(学内者)	0	
前年度以前の貸付等の返済金	260,000	
預 金 利 息	602,243	
計	25,721,137	

(2) 支出の部

区 分	金 額	備 考
奨 学 金	7,680,000 ^円	月額20,000円×延114人(H4.4~H4.9) 月額30,000円×延180人(H4.10~H5.3)
そ の 他	0	
計	7,680,000	

(3) 貸付の部

貸 付 額	返 済 金	未 返 済 金
350,000 ^円	255,000 ^円	95,000 ^円

学内者	学外者	
492名	6名	会員数
723口	144口	口数

(一) 会の会計については、「広島大学奨学寄附金委任経理事務取扱要領」により処理している。
(二) 平成五年六月現在の会員数等

(4) 差引残額

収 入 額	支 出 額	残 額	備 考
25,721,137 ^円	7,680,000 ^円	18,041,137 ^円	(残額内訳) 預 金 17,946,137 未返済金 95,000

皆様におかれましては、ますますご壮健にてご活躍のことと存じます。さて、平成四年度は五六〇名余りの方々から援助の手を差しのべていただき、お陰様で、私費留学生に奨学金の支給(四九名)等の援助事業を行うことが出来ました。これもひとえに会員各位のご支援の賜と深く感謝いたしております。つきましては、ここに平成四年度の決算報告をさせていただきます。なお、この機会に厚くお礼申し上げますとともに今後とも引き続きご支援の程お願いいたします。

読者からの手紙

台湾は国ではない。
貴誌二五期一号三五ページの学校教育学部大学院生村林さんの文章中には大きなミスがある。

『中華民国、実は台湾の正式名称である。台湾は日本と同じく、アジアの経済大国となっていた』がそうである。中国は一つしかない。それは中華人民共和国で、『台湾』は中国の一省である。国ではない。フォーラムでの正式訂正を願いたい。

(中国留学生 工学部)

村林康彦君からの意見
御指摘のあった『中華民国』に関して、中国では台湾は大陸の一部だとし、台湾外交部(外務省に相当する)では大陸の解放を叫んでいる。しかし、これは民族内の問題であり、世界レベルでは中立的立場をとっている。この春に台湾がGATTに加盟するかどうかで論議を呼んだように、台湾を国家並みに取り扱っているのが実情である。このような流れの中で、台湾を訪問したため、目の当たりにした『中華民国』を記述したまでであり、国内の問題に干渉する意図はない。また、『経済大国』については、台湾は外貨取得高が日本を抜いていることに対し、率直な感想として、そう記述したにすぎない。